

第1学年 2学期

科目	評価について	
<p>国語</p>	<p>言葉の使い方を理解し、文字を正しく書くことができる。 (知識・技能)</p>	<p>【なつのおもいでをはなそう】 ・姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 【かたかなのことば】【かたかな】 ・片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。 【けんかした山】【かん字のはじまり】【かぞえうた】【かぞえよう】 【かん字のひろば①②】【かん字のよみかた】 ・当該学年に配当されている漢字を読んでいる。 【みんなでたのしくよみましょう】【しをよもう】【あめのうた】 ・語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読している。 【だれが、たべたのでしょう】【うみへのながいたび】 ・文の中における主語と述語の関係に気付いている。 【たのしかったことをかこう】【見つけたよ、いきもののひみつ】 【「のりものカード」でしらせよう】【きこえてきたよ、こんなことば】 ・長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」、「へ」及び「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使っている。 【はたらくじどう車】【えを見ておはなししよう】 ・身近なことを表す語句の量を増し、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにしている。 【天にのぼったおけやさん】 ・昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、学習の見通しをもっておもしろかったところを発表しようとしている。 【ころぼかぼか手がみをかこう】 【「おはなしどうぶつえん」をつくって、本をしょうかいしよう】 ・言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付いている。 【スイミー】 ・読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。</p>
	<p>自分の思いや考えをもつことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【なつのおもいでをはなそう】【えを見ておはなししよう】 ・「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 ・「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 (発言、ノートかワークシート) 【けんかした山】【うみへのながいたび】 ・「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 【みんなでたのしくよみましょう。】 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 【だれが、たべたのでしょう】【はたらくじどう車】 ・「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えている。 【たのしかったことをかこう】【「のりものカード」でしらせよう】 ・「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 【しをよもう】【うみへのながいたび】【天にのぼったおけやさん】 【スイミー】 ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 【見つけたよ、いきもののひみつ】【うみへのながいたび】 【きこえてきたよ、こんなことば】 ・「書くこと」において、経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 【はたらくじどう車】 ・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 【ころぼかぼか手がみをかこう】 ・「書くこと」において、文章を読み返す習慣を付けているとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 【「おはなしどうぶつえん」をつくって、本をしょうかいしよう】 ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。</p>

<p>すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【なつの おもいでを はなそう】 ・積極的に話し手が知らせたいことを落とさないように聞き、学習の見通しをもって質問や感想を言おうとしている。</p> <p>【かたかなの ことば】 ・積極的に片仮名で書く語の種類を知り、学習の見通しをもって読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>【けんかした 山】 ・進んで場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉え、学習の見通しをもって考えたことを発表したり文章にまとめたりしようとしている。</p> <p>【みんなで たのしく よみましょう。】 ・進んで文章を読んで感じたことを共有し、学習の見通しをもって役割を決めて音読しようとしている。</p> <p>【かん字の はじまり】 ・進んで当該学年で配当されている漢字を読み、学習の見通しをもって読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>【だれが、たべたのでしょう】 ・積極的に時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉え、学習の見通しをもって分かったことや思ったことを話そうとしている。</p> <p>【たのしかった ことを かこう】 ・進んで経験したことから書くことを見付け、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。</p> <p>【かぞえた】 ・進んで言葉遊びに親しみ、学習の見通しをもってリズムよく音読しようとしている。</p> <p>【かぞえよう】 ・進んで漢字を読み、学習の見通しをもって文や文章の中で使おうとしている。</p> <p>【しを よもう】 ・進んで言葉の響きなどに気を付けて、学習の見通しをもって音読しようとしている。</p> <p>【見つけたよ、いきものの ひみつ】 ・積極的に経験したことから書くことを見付け、学習の見通しをもって文章を書こうとしている。</p> <p>【かかれて いる ことを たしかめよう】【はたらく じどう車】 ・進んで時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉え、学習の見通しをもって分かったことを説明しようとしている。</p> <p>【「のりものカード」で しらせよう】 ・進んで事柄の順序に沿って簡単な構成を考え、学習の見通しをもって「のりものカード」を書こうとしている。</p> <p>【えを 見て おはなししよう】 ・進んで話題を決め、学習課題に沿って少人数で話し合おうとしている。</p> <p>【かん字の ひろば】【日づけと よう日】 ・積極的に漢字を読み、学習課題に沿って音読しようとしている。</p> <p>【うみへの ながい たび】 ・進んで場面の様子に着目して登場人物の行動を具体的に想像し、学習の見通しをもって考えた言葉を発表しようとしている。</p> <p>【きこえて きたよ、こんな ことば】 ・進んで想像したことから書くことを見付け、今までの学習を生かして簡単なお話を書こうとしている。</p> <p>【天に のぼった おげやさん】 ・進んで昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、学習の見通しをもっておもしろかったところを発表しようとしている。</p> <p>【かたかな】 ・積極的に片仮名を読み、見通しをもって読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>【かん字の ひろば ②】【かん字の よみかた】 ・進んで漢字を読み、今までの学習を生かして使い方によって複数の読み方がある漢字を知ろうとしている。</p> <p>【こころ ほかほか 手がみを かこう】 ・粘り強く文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正し、学習の見通しをもって手紙を書こうとしている。</p> <p>【スイミー】 ・進んで場面の様子に着目して登場人物の行動を具体的に想像し、学習課題に沿って考えた言葉を発表しようとしている。</p> <p>【「おはなしどうぶつえん」を つくって、本を しょうかいしよう】 ・積極的に文章を読んで感じたことや分かったことを共有し、今までの学習を生かして「おはなしどうぶつえん」を作り、本を紹介しようとしている。</p>
<p>算数</p> <p>数のしくみ・図形・数量関係を理解し、正しく計算をすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【わかりやすく せいりしよう】 ・ものの個数を種類ごとに分類整理し、簡単な絵や図を用いて表したり読み取ったりすることができる。</p> <p>【10より おおきいかず】 ・40までの数を数え数字を読んだり書いたりすることができる。 ・20までの数の構成を足し算や引き算の式に表すことができる。</p> <p>【なんじ、なんじはん】 ・何時、何時半の時刻の読み方を理解して時刻を読んだり、時計で表現したりすることができる。</p> <p>【3つのかずのけいさん】 ・3つの数の足し算、引き算の場面を1つの式に表せることを理解し、その計算をすることができる。</p> <p>【どちらがおおい】 ・体積の意味を知り、様々な方法で比べることができる。</p> <p>【たしざん】 ・繰り上がりのある足し算が、「10といくつ」という数の見方を基にしてできることを理解し、その計算をすることができる。</p> <p>【かたちあそび】 ・身の回りにあるものの形について、その特徴や機能を捉えたり、構成や分解をしたりするとともに、図形についての豊かな感覚をもっている。</p> <p>【ひきざん】 ・繰り下がりのある引き算が、「10といくつ」という数の見方を基にしてできることを理解し、その計算をすることができる。</p>

<p>数量や形の構成の特徴を捉えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【わかりやすく せいりしよう】 ・データの個数に着目し、身の回りの事象について簡単な絵や図を用いて特徴をとらえている。 【10より おおきいかず】 ・10のまとまりに着目し、40までの数の数え方や読み方、書き方を考え、言葉やブロックで表現している。 ・20までの数の繰り上がりや繰り下がりのない足し算、引き算の仕方を考え、言葉やブロックなどで表現している。 【なんじ、なんじはん】 ・時計の短針と長針の位置を基に時刻の読み方を考え、表現している。 【3つのかずのけいさん】 ・3つの数の足し算、引き算の式の表し方や計算の仕方を、操作や図を用いて考え、表現している。 【どちらがおおい】 ・体積の比べ方を考えたり、体積を数値で表している。 【たしざん】 ・10のまとまりに着目し計算の仕方を操作や図を用いて考え、表現している。 【かたちあそび】 ・身の回りにあるものの形について、その特徴や機能を捉えたり、構成や分解をしたりして表現している。 【ひきざん】 ・10のまとまりに着目し計算の仕方を操作や図を用いて考え、表現している。</p>
<p>数や図形に親しみ、算数のよさや楽しさを感じながら学ぶことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【わかりやすく せいりしよう】 ・簡単な絵や図を用いて、データの個数を表したりその特徴をとらえたりして、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 【10より おおきいかず】 ・数の構成を活用して数の数え方や、足し算、引き算の仕方について、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 【なんじ、なんじはん】 ・時刻に関心をもち、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 【3つのかずのけいさん】 ・3つの数の式の表し方や計算の仕方について、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 【どちらがおおい】 ・身の回りにある入れ物に入る水の体積に関心をもち、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 【たしざん】 ・足し算の仕方について、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 【かたちあそび】 ・身の回りにあるものの形について、観察や構成、分解したり、形の特徴や機能を捉えたり、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。 【ひきざん】 ・引き算の仕方について、そのよさや楽しさを感じながら学ぼうとしている。</p>
<p>生活</p> <p>自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付き、生活上必要な習慣や技能を身に付けることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【いきものとなかよし】 ・身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、身近な動物は生命をもっていることや成長していることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。 【たのしいあきいっぱい】 ・秋の自然と関わる活動を通して、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることに、遊びや遊びに使うものを工夫してつくることの面白さ、自然の不思議さに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。 【じぶんでできるよ】 ・家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、家庭での生活は互いに支え合っていることに気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けている。</p>
<p>身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、表現することができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【いきものとなかよし】 ・身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、身近な動物の育つ場所、変化や成長の様子に関心をもちて働きかけている。 【たのしいあきいっぱい】 ・秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然の違いや特徴を見付けたり、身近な自然を使って、遊びや遊びに使う物を工夫してつくりだしている。 【じぶんでできるよ】 ・家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、家庭における家族のことや自分でできることなどを見付けている。</p>
<p>身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、すすんで学習に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【いきものとなかよし】 ・身近な動物を探したり飼ったりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。 【たのしいあきいっぱい】 ・秋の自然と関わる活動を通して、身近な自然を取り入れ、みんなと楽しみながら遊びを創り出し、自分の生活を楽しくしようとしている。 【じぶんでできるよ】 ・家庭生活について、調べたり、尋ねたりすることを通して、自分の役割を積極的に果たしたり、規則正しく健康に気を付けて生活しようとしている。</p>

<p>音楽</p>	<p>音楽の仕組みに気付き、歌ったり楽器を演奏したりすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【こんにちはけんぱんハーモニカ】 ・鍵盤ハーモニカの音色と演奏の仕方との関わり気付いている。 ・鍵盤ハーモニカの扱い方や鍵盤の位置、息のつかい方など基礎的な演奏技能や、思いに合った表現をするために必要な、リズム譜などを見て演奏する技能を身に付けている。 【もりあがりをかんじて】 ・曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり気付いている。 ・思いに合った表現をするために必要な、階名で模唱したり暗唱したりする技能や、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。 【いいおとみつけて】 ・打楽器の音の響きの特徴や、音色と演奏の仕方との関わりについて、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて即興的に音を選んだりつなげたりする技能や、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いたりして簡単な音楽をつくる技能を身に付けている。 【おとのスケッチ】 ・声の高さや強弱、様々な声の出し方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて気付いている。 ・発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けている。</p>
	<p>音楽表現を考えることや、音楽を楽しんで聴くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【こんにちはけんぱんハーモニカ】 ・旋律、速度、リズムなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲に合った表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。 【もりあがりをかんじて】 ・旋律や音階などを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。 【いいおとみつけて】 ・音色や呼びかけとこたえなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音遊びを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもったり、曲の楽しさを見いだして聴いたりしている。 【おとのスケッチ】 ・声の高さや強弱、音色などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、声による音遊びを通して音楽づくりの発想を得ている。</p>
	<p>楽しく音楽に関わり、身の回りの音楽に親しむことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【こんにちはけんぱんハーモニカ】 ・鍵盤ハーモニカで様々な表現をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【もりあがりをかんじて】 ・歌詞の表す情景を想像することや、旋律の特徴を捉えることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【いいおとみつけて】 ・打楽器の音色や演奏の仕方などに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。 【おとのスケッチ】 ・いろいろな声で表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>図画工作</p>	<p>用具の使い方を知り、つくったり、かいたりすることができる。 (知識・技能)</p>	<p>【せんのかんじいいかんじ】 ・筆の太さや手を動かす速さや強さを変えることを通して、筆触や色の違いに気付いている。 ・筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使いなどを試しながら、工夫して表している。 【ふわふわゴー】 ・互いの作品で遊ぶことを通して、飾りの形・色の面白さやよさに気付いている。 ・動きの特徴を生かした飾りをつけたり、絵を描いたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。 【さらさら だるだる いいきもち】 ・土を掘ったり、積んだり、丸めたりする活動を通して、土の触った感じに気付いている。 ・掘る、積む、並べる、水と混ぜるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。 【ちぎってはって】 ・ちぎった色画用紙を並べたり貼ったりすることを通して、形や色の美しさや面白さに気付いている。 ・ちぎった色画用紙の並べ方や貼り方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに工夫して表している。 【あそぼうよ、バクバクさん】 ・仕組みを生かした作品をつくり、遊ぶことを通して、飾り付けの形や色の面白さやよさに気付いている。 ・動きの特徴に合わせた飾りをつけたり、絵を描いたりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。 【スタンプスタンプ！】 ・いろいろな材料を写すことを通して、写った形や色の面白さに気付いている。 ・転がす・並べる・ずらすなど、手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつくっている。 【ひかりの くのにの なかまたち】 ・材料や作品を光にかざすことを通して、光が透過する材料の形や色の面白さに気付いている。 ・袋の形を考えたり中に入れる材料を選んだりするなど、表したいことをもとに工夫して表している。 【おしらせします！にっこりニュース】 ・絵に表したり友達の作品を見たりすることを通して、描かれたものの形や色のよさに気付いている。 ・伝えたい気持ちをもとに、形や色、描き方を工夫して表している。</p>

<p>作ることの面白さや楽しさに気付くことができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【せんのかんじいいかんじ】 ・思いのままに描いた絵の具の跡から表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【ふわふわゴー】 ・浮く仕組みや動きの特徴をもとにつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。 【ちぎってはって】 ・ちぎった色画用紙の形や色などをもとに表したいことを見付け、どのように表すかを考えている。 【あそぼうよ、パクパクさん】 ・動く仕組みや動きの特徴をもとにつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。 【スタンプスタンプ！】 ・身近な材料を写してできる形や色をもとに造形的な活動を思い付き、どのように活動するかを考えている。 【ひかりのくのに なかまたち】 ・材料の形や色などをもとにつくりたいものを思い付き、どのように表すかを考えている。 【おしらせします！にっこりニュース】 ・自分の経験したことをもとに伝えたいニュースを思い付き、どのように表すかを考えている。</p>
<p>楽しく表現したり鑑賞したりする活動に取り組むことができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【せんのかんじいいかんじ】 ・絵の具を筆で塗る快さを味わいながら、心を開いて楽しく取り組もうとしている。 【ふわふわゴー】 ・風で動くおもちゃをつくる活動に関心をもち、楽しく取り組もうとしている。 【ちぎってはって】 ・ちぎり絵で表すよさを味わいながら、楽しく取り組もうとしている。 【あそぼうよ、パクパクさん】 ・パクパクと動く様子やそのしぐらに関心をもち、活動に楽しく取り組もうとしている。 【スタンプスタンプ！】 ・写すことに関心をもち、いろいろな材料の写し方を試しながら、楽しく取り組もうとしている。 【ひかりのくのに なかまたち】 ・光を通した材料の美しさや面白さに関心をもち、楽しく取り組もうとしている。 【おしらせします！にっこりニュース】 ・伝えたいことを絵に表すことに関心をもち、楽しく取り組もうとしている。</p>
<p>体 育</p> <p>運動の仕方を知り、いろいろな運動ができる。 (知識・技能)</p>	<p>【ボールゲーム】 ・簡単なボール操作と攻めと守りの動きによって、易しいゲームをすることができる。 【跳の運動遊び】 ・前方や上方に跳んだり、連続して跳んだりすることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び】 ・姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、座る、立つ等の動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。 【跳び箱を使った運動遊び】 ・跳び乗りや跳び下り、手を着いての、またぎ乗りやまたぎ下りを行うことができる。 【鬼遊び】 ・一定の区域で、逃げたり、追いかけたり、陣地を取り合ったりすることができる。</p>
<p>それぞれの運動を工夫して活動し考えたことを他者に伝えることができる。 (思考・判断・表現)</p>	<p>【ボールゲーム】 ・簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【跳の運動遊び】 ・走ったり跳んだりする簡単な遊び方を工夫するとともに考えたことを友達に伝えることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び】 ・体をほぐしたり多様な動きをつくったりする遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【跳び箱を使った運動遊び】 ・器械・器具を用いた簡単な遊び方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。 【鬼遊び】 ・簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができる。</p>
<p>きまりを守り、なかよく運動することができる。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>	<p>【ボールゲーム】 ・運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。 【跳の運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。 【多様な動きをつくる運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場の安全に気を付けたりすることができる。 【跳び箱を使った運動遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、順番やきまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりすることができる。 【鬼遊び】 ・運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができる。</p>